

幸崎小学校校歌

作詞 重園 賛雄
作曲 渡辺 彌蔵

一 緑の丘を 背に負いて

竜王山下 味かたの

朝日に映ゆる 瀬戸の海

美しきかな この庭に

高くしびゆる いらかこそ

ああ我らわれら

幸に輝く幸崎校

二 ときわの松に いだかるる

鏡にうかぶ幸のじは

これぞ海山 学園の

恵み豊かに かたどりし

歴史はえある 旗じるし

ああ我らわれら

幸に輝く幸崎校

三 祖先の汗の 滴りを

偲ぶ感謝の 朝夕に

友よいざいざ 御恩の

行手雄しく 手をとりて

学びの道に 励まん

ああ我らわれら

幸に輝く幸崎校

校章と校歌について

校章の作者は幸崎町行乗の出身、
東京芸大教授帝室技芸員、清水亀蔵
(南山)先生である。図案にこめら
れた思いは校歌の第二節に歌いこま
れている。



校歌は、昭和十五年二月十一日紀
元二千六百年の記念行事として制定
された。

昭和十四年正月から歌詞の推敲を
始めて六月に出来上がり、当時満州
日々新聞社におられた重園賛雄先生
に見ていただいて作詞者になってい
ただいた。曲は渡辺彌蔵先生にお願
いして前述の発表となった。